

SAICM に関する先進国グループ会合等報告

1. 会合概要

○日時：平成 20 年 2 月 12 日（火） 於：OECD

○参加国等：

オーストリア、豪、独、加、スペイン、米、フィンランド、日、ノルウェー、NZ、チェコ、スロベニア、スウェーデン、スイス、UNEP、UNDP、GEF、FAO、化学工業団体、環境 NGO 等

2. 議事概要

(1) 議長

英及び NZ が共同議長となった。

(2) 第 2 回化学物質管理会議 (ICCM2) に向けた作業

① SAICM 実施状況の報告

各国から、SAICM 実施状況の報告が口頭でなされた。

我が方からは、化審法見直しの検討に入ったこと、日本からの 2 国間協力のプロジェクト発掘のための QSP ワークショップ及び 諸外国での SAICM 実施状況に関する知見を共有するための国内セミナーの開催、日中韓 3 カ国環境大臣会合の下部活動である化学物質政策ダイアログの発足等について説明しおいた。

② 会合の議題等

ICCM2 の準備会合として本年 10 月に開催される予定の SAICM 法・技術に関する公開作業グループ及び ICCM2 の議題等について意見交換がなされた。ICCM2 については、2009 年 5 月に開催することが提案されている。

(3) 次回会合

次回（第 4 回会合）は、次回 OECD 化学品合同会合の前日 2008 年 11 月 4 日に開催される予定。

（了）